

脚注番号の作成と初期値

[axf:footnote-number](#) と [axf:footnote-number-citation](#) を使用して、脚注番号を組版時に作成、引用できます。一般的には、脚注番号はあらかじめスタイルシートで値を計算し、XSL-FO には確定した値を出力しますが、この方法では組版時に値が決定されます。また、[fo:page-sequence](#) に [axf:footnote-number-format](#) を指定して脚注の書式を、[axf:footnote-number-initial](#) を指定して初期値を変更できます。

AH Formatter は^(a)、XSL-FO を使った組版や CSS を使った XML/HTML が使える^(b)、組版・印刷ソフトウェアです。

XML 文書をきれいに表示・印刷するための仕様である XSL 1.1 に対応しており^(c)、また W3C で策定作業中の CSS Level 3 のページ媒体向け仕様によるレイアウト指定のページ組版にも対応しています。

^(a) 組版できる能力に応じて、AH Formatter (XSL-FO、CSS を使った組版)、AH XSL Formatter (XSL-FO を使った組版)、AH CSS Formatter (CSS を使った組版) が用意されています。

^(b) XSL-FO と CSS を混在させることはできません。

^(c) 詳細はオンラインマニュアルの「XSL 仕様の実装状況」を参照してください。

このページでは、新たな fo:page-sequence に axf:footnote-number-format="*1"、axf:footnote-number-initial="10" を指定して 1 ページ目と脚注番号の初期値と表示形式を変更しています。

AH Formatter は^{*10}、XSL-FO を使った組版や CSS を使った XML/HTML が使える^{*11}、組版・印刷ソフトウェアです。

XML 文書をきれいに表示・印刷するための仕様である XSL 1.1 に対応しており^{*12}、また W3C で策定作業中の CSS Level 3 のページ媒体向け仕様によるレイアウト指定のページ組版にも対応しています。

^{*10} 組版できる能力に応じて、AH Formatter (XSL-FO、CSS を使った組版)、AH XSL Formatter (XSL-FO を使った組版)、AH CSS Formatter (CSS を使った組版) が用意されています。

^{*11} XSL-FO と CSS を混在させることはできません。

^{*12} 詳細はオンラインマニュアルの「XSL 仕様の実装状況」を参照してください。